

株主のみなさまへ

第65期 株主通信 2014年6月1日 ▶ 2015年5月31日



CONTENTS

- P.1 ごあいさつ
- P.2 トップインタビュー
- P.2 連結財務ハイライト
- P.5 特集
- P.7 財務諸表
- P.9 トピックス
- P.10 会社情報／株式情報

ごあいさつ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。第65期（2014年6月1日から2015年5月31日まで）の株主通信をお届けするにあたり、日頃のご支援・ご鞭撻に対し心より御礼申し上げます。

当社グループは、2015年5月12日付「過年度の有価証券報告書等、決算短信等の訂正ならびに特別損失の計上、役員報酬の減額及び特別利益の計上に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、連結子会社で発生したナマコ取引に関し売上高を取り消すなど、過去の決算を訂正いたしました。株主の皆様をはじめ関係各位の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

当連結会計年度の業績につきましては、ナマコ取引に関する売上高等の取り消しや、水産品事業関連損失等の特別損失計上等の影響はありましたが、外商事業においては営業利益の黒字化を達成し、アミカ事業においては営業利益は前期比114.0%と飛躍し、前連結会計年度に対し、売上・利益ともに向上しています。

売上高は498億84百万円（前期比8.5%増）、営業利益は5億65百万円（前期比227.3%増）、経常利益は5億56百万円（前期比226.6%増）、当期純利益は2億13百万円（前期は当期純損失1億44百万円）となりました。

当社グループは、今回の決算訂正に至った事態を厳粛に受け止め、子会社の管理体制をはじめ当社グループにおける内部管理体制を強化してまいります。株主の皆様のご信頼に応えるべく努力してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年8月

代表取締役社長 **金森 武**

トップインタビュー

Q 外資事業の業績についてご説明ください。

売上高につきましては、前連結会計年度に獲得した得意先による売上の増加に加え、新規開拓の強化や既存得意先との深耕を進めたことにより、前期比109.8%の増収となりました。外食チェーン得意先におきましては、商品提案のみならず、一括物流の提供などお客様のニーズに応じた物流・商品管理体制を評価いただき、既存取引の拡大、新規取引の獲得へとつながっています。このほかにも、ホテル、レストラン、学校給食、病院給食等、多様な外食産業の得意先に対し、様々な商材をもとに提案型営業を展開し、営業基盤の拡大を進めていきました。

利益面におきましては、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことに加え、業務の効率化を推進し人件費を削減したほか、配送や庫内作業を見直すなど物流費の抑制に注力した結果、販売管理費率は前連結会計年度に対し0.8ポ

イント低下し、営業利益は81百万円（前期は営業損失95百万円）となりました。

Q アミカ事業の業績についてご説明ください。

アミカ事業では、2014年6月に尾張旭店（愛知県尾張旭市）をリニューアルオープン、同年9月に豊田店（愛知県豊田市）、同年11月に立川店（東京都立川市）、2015年4月に町田忠生店（東京都町田市）を新規オープンしました。

新規出店による売上の増加に加え、既存店舗も好調な推移を示したことにより、売上高は前期比106.1%、既存店売上高は前期比102.3%となりました。既存店売上高につきましては、3月度は前年同月の消費増税に伴う駆け込み需要の影響から前年を下回っていますが、その他すべての月で前年を上回り推移しました。

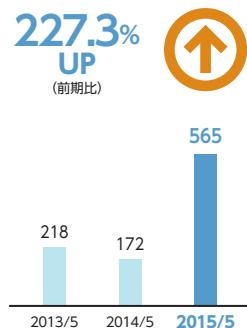
利益面におきましては、新規出店に伴い人件費や光熱費等の諸経費が増加していますが、売上総利益の増加が寄与し、

連結財務ハイライト

売上高 (百万円)



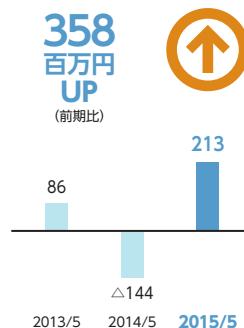
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



営業利益は12億97百万円（前期比114.0%）となりました。

各店舗におきましては、試食展示会の開催や近隣飲食店等のお客様への店外営業活動、店内におけるメニュー提案やレシピ紹介など、アミカの特長である豊富な品揃えと商品知識を活用した接客活動に注力しています。また、一部店舗においてクレジットカード決済を試験的に導入しました。引き続き、お客様の満足度向上につながるサービスの充実に取り組んでいきます。

Q 水産品事業の状況、 今後の展開についてご説明ください。

今般、ナマコ取引に関連し決算訂正に至った事態を踏まえ、水産品事業を担う連結子会社である株式会社マリンデリカのみならず当社グループ全体で、当事業の業績改善に向け取り組んでいます。また、当社より新たな人員を配置したほか、規程・マニュアル等の見直し、内部監査の強化など、内部管理体制の再構築に向け行動を進めています。

2015年5月期の業績につきましては、売上高は21億24百万円（前期比9.0%増）、営業損失は8百万円（前期は営業損失46百万円）となりました。

主力商材である貝類については、ファミリーレストランや回転寿司チェーン、惣菜・弁当など様々な場面で当社商品をご採用いただいておりますが、これらの得意先との深耕を図り新たな商品提案等に注力するとともに、これまでに強化してきた営業体制をもとに新規開拓に取り組んでいます。貝類以外の水産品については、前期より注力しているタコ製品においては、おいしさ・品質を評価いただき国内外へ販売を展開していますが、引き続き商品ラインナップを強化し、魅力ある商品の提供に努めていきます。

今後につきましては、前期に獲得した新規得意先やシェアアップを進めた既存得意先、新たに開始する大手水産会社と

の取引を見込むほか、新規開拓を重点項目として取り組むことにより売上を拡大していくとともに、採算管理の徹底や経費の抑制等に努め収益改善を図っていきます。

Q 2016年5月期の業績の見通しについてご説明ください。

外資事業におきましては、2015年5月期に獲得した新規得意先や、取引拡大された外食チェーン等の既存得意先における売上の増加を見込むほか、新規開拓、既存得意先との深耕を進めていくことで前期比106.2%の増収を計画しています。利益面では、引き続き人件費や物流費の抑制に取り組み、収益の向上を図ります。

アミカ事業におきましては、2015年5月期に出店した新規開業店舗や今期出店予定の新規店舗による売上の増加、来客数の向上に向け販売施策の一層の強化を進めていくことで、売上高は前期比104.3%の増収を計画しています。当期におきましては、クレジットカード決済を全店導入するなど、お客様に満足いただけるサービスの充実を進め、店舗の一層の活性化を図ります。

水産品事業におきましては、既存得意先との継続的な取引を着実に進めるとともに、新規開拓に注力し売上の増加を図ります。また、収益性の改善が重要課題であり、採算管理の徹底、経費の抑制に努めていきます。

各事業の取り組みを通じ、連結売上高は528億円、営業利益は5億70百万円、経常利益は5億85百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3億85百万円を計画しています。

当社グループは、3つの事業を通じ、お客様の満足度を高めることで、企業価値のさらなる向上をめざしてまいります。株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

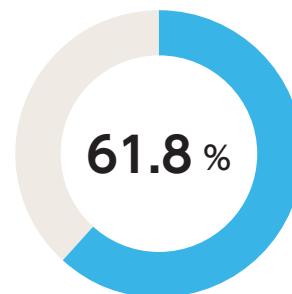
セグメント別の概況

外商事業

308億27百万円

(前期比 9.8% UP ▲)

商品提案会を実施するなど、既存得意先との深耕に努めるとともに、大手外食チェーンやホテル、レストランなど多様な外食産業に対する新規開拓に注力しています。また、提案型営業を強化するため商品知識の向上に取り組むほか、業務の効率化による人件費の削減や物流費をはじめとした経費の抑制に取り組む、収益改善に努めています。

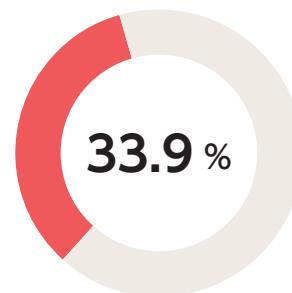


アミカ事業

169億33百万円

(前期比 6.1% UP ▲)

2014年6月に尾張旭店（愛知県尾張旭市）をリニューアルオープンし、売場や取扱商品の見直しを行うとともに、同年9月に豊田店（愛知県豊田市）、同年11月に立川店（東京都立川市）、2015年4月に町田忠生店（東京都町田市）を新規オープンしました。新規店舗の開業に加え、それぞれの店舗において地域ごとに販売施策、品揃えの充実化に注力したことにより、売上が伸長しました。

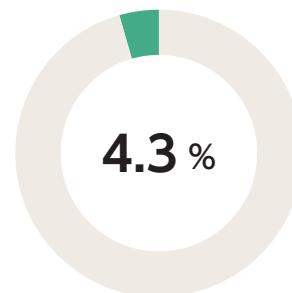


水産品事業

21億24百万円

(前期比 9.0% UP ▲)

外商事業及びアミカ事業との連携を図り、当社グループの水産品ラインナップの強化を推進するとともに、営業体制の強化により、主力商品である貝類をはじめ様々な水産品の販売を展開し、国内外への販路拡大に努めています。



売上高合計 498億84百万円

特集

プライベート
ブランドを使った

Recipe
- レシピ -

大公開!

当社では、当社独自のブランドである「O!Marche (オーマルシェ)」、
「プロの選択」、業務用食品販売事業者の共同オリジナルブランドである
「JFDA (ジェフダ)」を展開しています。プライベートブランド商品は、
アマカ及びアマカネットショップでお買い求めいただけます。



24時間365日注文可能!

アマカネットショップ

検索

<http://www.amicashop.com>



胡麻油で香ばしく焼いた鱈 和風ミモザサラダ添え

材料 (4人分)

- ★ 簡単クック骨なしあじ 8枚
- かいわれ 1パック
- みょうが 2本
- 大葉 6枚
- ペペリーフ 60g
- 白ねぎ 1本
- しょうが 1/2片
- 塩・こしょう 少々
- ★ 純正ごま油 大さじ1
- 卵 1個
- 万能ねぎ 2本
- 《ソース》
- ★ ・こいくちしょうゆ 大さじ2
- ★ ・米酢 大さじ1
- ・上白糖 大さじ1/2
- ・しょうがの絞り汁 2ml
- ★ ・七味唐辛子 小さじ1/2
- ★ ・すりごま(白) 大さじ1/2
- ★ ・純正ごま油 小さじ1

作り方

- ① あじに塩・こしょうをふる。
- ② かいわれは根元を切り、みょうが、大葉は千切りにする。
- ③ ②とペペリーフは、それぞれ水につけておく。
- ④ 白ねぎは白髪ねぎにし、しょうがは細い千切りにして混ぜ合わせる。
- ⑤ 卵は固めにゆで、裏ごしする。万能ねぎは小口切りにする。
- ⑥ 《ソース》の材料を合わせる。
- ⑦ フライパンにごま油を熱し、最初に中火であじの身側を下にして焼き、次に皮側を香ばしく焼く。
- ⑧ ③の水気をきり、ペペリーフを皿に敷き、⑦のあじをのせ、④、かいわれ、みょうが、大葉を盛る。
- ⑨ ⑤の裏ごししたゆで卵と万能ねぎを散らす。
- ⑩ ⑥のソースを食べる直前に回しかける。

使った商品は
コレ!



簡単クック骨なしあじ



純正ごま油



こいくちしょうゆ

胡麻風味冷やし中華

夏の健康対策

材料 (4人分)

★ 冷凍ラーメン	4人分
鶏ささみ	4本
★ かに風味シュレッド	120g
長ねぎ	2/3本
しょうが	2片
きゅうり	1本
赤ピーマン	1/2個
★ 料理酒(発酵タイプ)	大さじ2
ラー油	適宜
塩・こしょう	少々
《ソース》	
★ ・こいくちしょうゆ	120ml
・ 上白糖	50g
★ ・米酢	90ml
★ ・中華ガラスープ	小さじ1
・ 水	60ml
・ 芝麻醤	120g
★ ・純正ごま油	20ml

作り方

- ① 鶏ささみを筋を取り、塩・こしょうをふってしばらくおく。
- ② ねぎの青い部分はざく切り、白い部分は芯の部分と外側に分ける。外側は白髪ねぎにし、芯はみじん切りにする。
- ③ しょうがの皮をむき、1/4をみじん切りにする。むいた皮は取っておく。
- ④ 鍋に水(分量外) 500ml、しょうがの皮、ねぎの青い部分、酒を入れて沸騰させる。鶏ささみを加え、6分煮る。煮汁に浸したまま冷やし、細かく裂く。
- ⑤ きゅうり、赤ピーマンは細切りにし、赤ピーマンは白髪ねぎと混ぜあわせる。
- ⑥ 《ソース》の材料を合わせ、②のねぎと③のしょうがのみじん切りを加える。
- ⑦ 冷凍ラーメンをゆで、冷水で洗い流し、氷水で冷やす。
- ⑧ ラーメンの水気を切って器に盛る。きゅうり、鶏ささみ、白髪ねぎ、赤ピーマンを盛り、かに風味シュレッドを散らす。
- ⑨ ⑥のソースをかけ、お好みでラー油をかける。



冷凍ラーメン



米酢



中華ガラスープ

使った商品はコレ!

スパイシードリア

手軽に美味しく

材料 (4人分)

★ ドライカレー	2袋
★ CPゴールド(無塩)※	90g
玉ねぎ	2/3個
★ マッシュルーム(スライス)	120g
★ セレクトシーフードミックス	400g
★ クッキングワイン 白	120ml
ホワイトソース缶詰	720g
生クリーム	80ml
★ モッツアレラミックス	80g
塩・こしょう	適宜
パセリ	小さじ2

※バターとマーガリンを練り合わせた乳製品です

作り方

- ① ドライカレーを電子レンジで温めて30gのCPゴールドを混ぜ、グラタン用の皿に敷き詰める。
- ② 鍋に残りのCPゴールドを溶かし、みじん切りにした玉ねぎ、マッシュルームを炒める。
- ③ シーフードミックスは凍ったままさっと表面を洗い、②に加える。強火で炒め、塩・こしょうをふる。
- ④ 全体に油が回ったら、白ワインを注ぎ、ふたをして完全に火を通す。
- ⑤ ④を煮汁と具材に分け、具材は①のドライカレーの上に散らす。
- ⑥ 煮汁はほとんど水分がなくなるまで煮詰め、ホワイトソースを加えて沸騰させる。生クリームを加え、塩・こしょうで味をととのえる。
- ⑦ ⑥のソースを⑤のドライカレーと具材を覆うようにかけ、モッツアレラミックスを散らす。
- ⑧ 強火のオーブンや魚焼きグリルで焼き色をつけ、パセリを散らす。



使った商品はコレ!



ドライカレー



マッシュルーム(スライス)



セレクトシーフードミックス

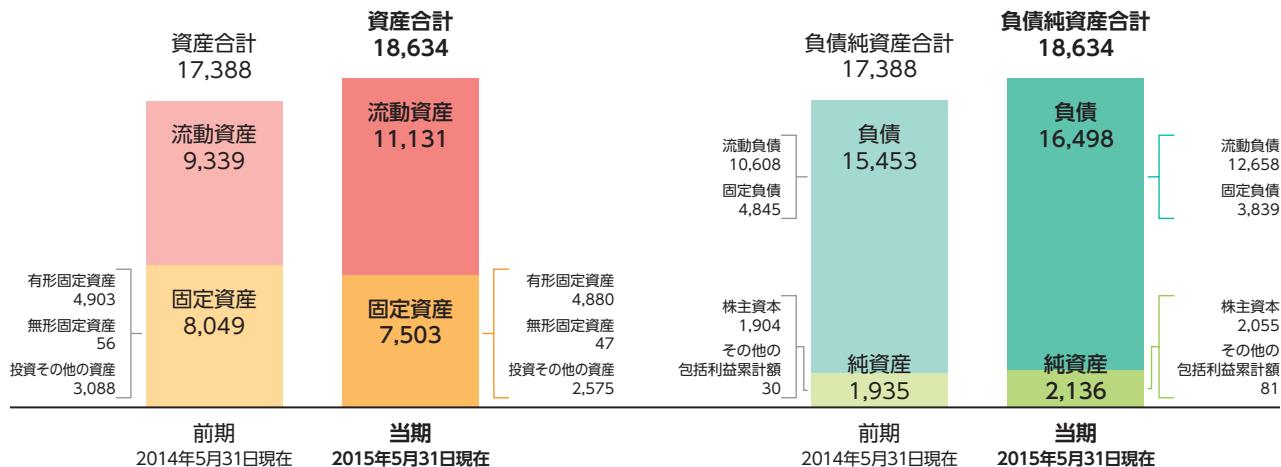
★マーク=プライベートブランド商品

第65期 株主通信

財務諸表

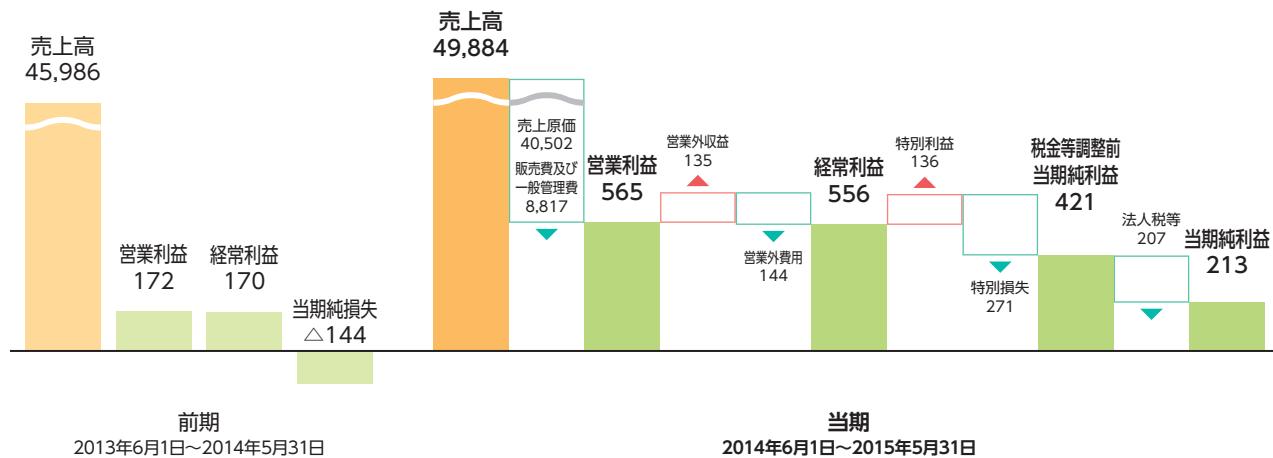
連結貸借対照表の概要

(百万円)



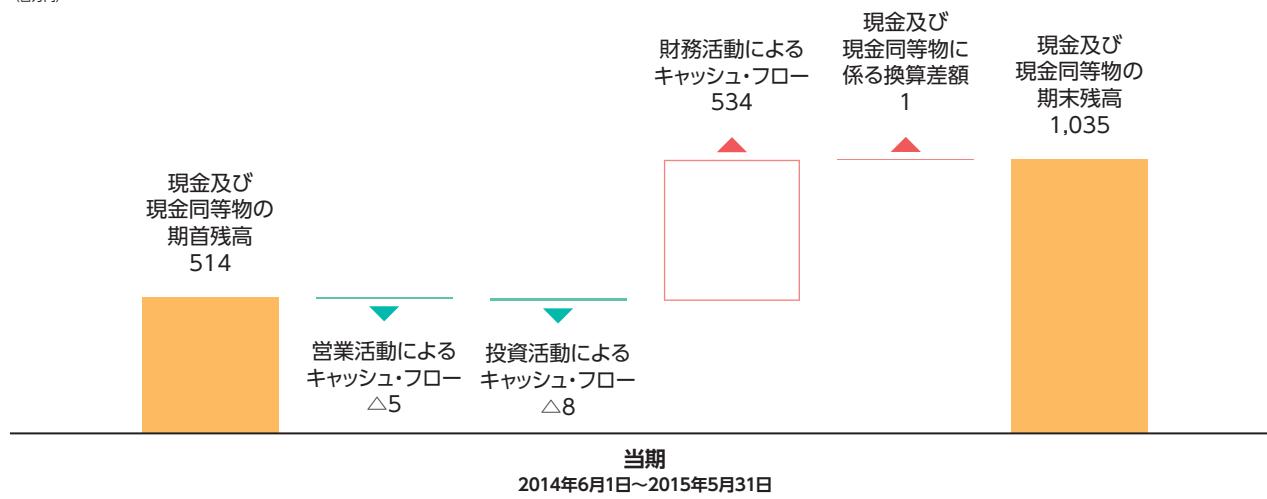
連結損益計算書の概要

(百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



POINT

純資産

利益剰余金が1億50百万円増加したことなどにより、純資産は2億円増加しました。

経常利益

売上高増加に伴い売上総利益は増加し、アマカ店舗の新規出店に伴う経費の増加があったものの、各事業の経費抑制に向けた取り組みの効果から販売管理費率が低下したことにより、経常利益は増加しました。

当期純利益

株式会社マリンデリカのナマコ取引に関する水産品事業関連損失及び決算訂正関連費用、アマカ竹ノ塚店等の固定資産の減損損失を特別損失に計上したこと、ナマコ取引に関する決算訂正及び貸倒引当金の計上等の業績に与えた影響を鑑み役員退職慰労引当金を一部返上し役員退職慰労引当金戻入額を特別利益に計上したことなどにより、当期純利益は2億13百万円となりました。

2016年5月期の連結業績予想

売上高	52,800 百万円	(前期比)	5.8% ↑
営業利益	570 百万円	(前期比)	0.8% ↑
経常利益	585 百万円	(前期比)	5.2% ↑
親会社株主に帰属する当期純利益	385 百万円	(前期比)	79.9% ↑
1株当たり当期純利益	65 円 2 銭		

(注) 会計基準等の改正に伴い、2016年5月期より従来の「当期純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」となります。

トピックス

大垣ミナモソフトボールクラブを 応援しています

当社は、大垣市に本拠地を置く、大垣ミナモソフトボールクラブを支援しています。

当クラブは、公益財団法人日本ソフトボール協会女子2部リーグに所属しており、1部リーグ昇格をめざしています。当社から、2名の社員が所属しており、日々練習に励んでいます。

今後も、チームの勝利につながる応援を続けていきます。



当社社員
なかんたかり みすず
仲村 美寿々 (2列目左から4人目)
いのうえ なな
井上 奈那 (2列目左から5人目)

アマカネットショップ

アマカネットショップは、業務用食品を中心に4,000種類以上の豊富な商品を取り揃えるプロご用達食品通販サイトです。おかげさまで全国のお客様にご愛顧いただき順調に会員数を増やしています。2014年11月にはアマカネットショップYahoo!店を出店しています。ぜひ一度お立ち寄りください。

入会金
年会費無料

24時間365日
注文可能

毎日午前11時
までのご注文で
最短翌日配送

1%の
ポイント還元

全国配送

取扱商品
約4,000種類

8,640円(税込)以上
で送料無料で*
(北海道、沖縄県を除く)
*アマカネットショップ本店に限る

少数単位から
購入可能
(一部を除く)

スマートフォン対応



プロの厨房からご家庭まで

 お買い求めはこちら



- アマカネットショップ本店
<http://www.amicashop.com>
- アマカネットショップYahoo!店
<http://store.shopping.yahoo.co.jp/amicashop>

 お得でおいしい情報発信中

- アマカfacebook
<https://www.facebook.com/oomitsu.amica>

会社情報 / 株式情報

会社概要

2015年5月31日現在

商号	株式会社大光
本社所在地	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
創業	1948年(昭和23年)6月
設立	1950年(昭和25年)12月
資本金	4億7,503万円
事業内容	食品卸売業及び食品小売業
連結従業員数	851名(内パート・アルバイト387名)
子会社	株式会社マリンデリカ

株式の状況

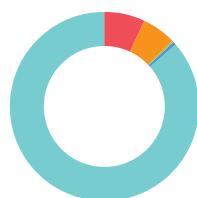
発行可能株式総数	15,360,000株
発行済株式の総数	6,021,600株(自己株式を含む)
株主数	8,259名(自己株式を含む)

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
金森 武	1,368,000	23.10
金森 久	594,000	10.03
大光従業員持株会	419,200	7.07
金森 智	360,000	6.07
株式会社大垣共立銀行	290,000	4.89
倭 雅美	146,000	2.46
株式会社トーカン	120,000	2.02
川崎 光義	90,000	1.51
株式会社十六銀行	80,000	1.35
大光取引先持株会	71,300	1.20

(注) 1. 当社は、自己株式100,004株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率については、自己株式を控除して算出してあります。

所有者別株式分布状況



(注) 自己株式は、個人・その他に含めてあります。

役員

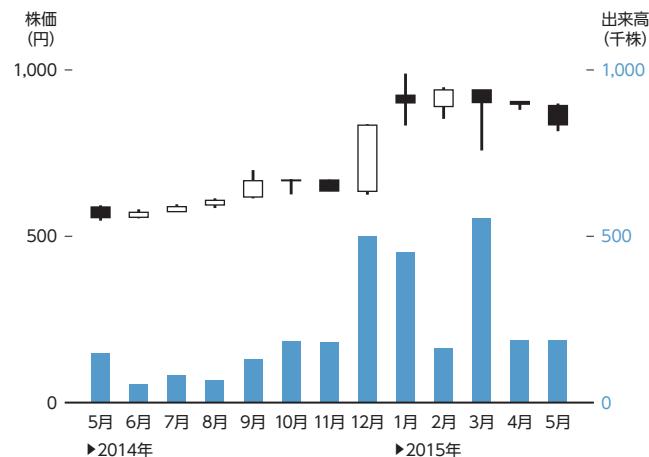
2015年8月19日現在

代表取締役社長	金森 武	取締役	藤澤 浩
専務取締役	倭 雅美	取締役	高橋 章夫
専務取締役	金森 久	取締役	小林 秀幸
常務取締役	秋山 大介	取締役	今井 敦司*
常務取締役	伊藤 光	社外取締役	吉村 有人*
		社外取締役	前川 弘美*

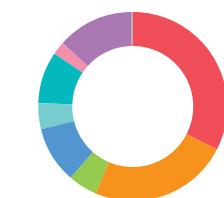
(注) 2015年8月19日に監査等委員会設置会社に移行しました。(※は、監査等委員)

2015年5月31日現在

株価チャート



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日 定時株主総会の基準日 毎年5月31日
期末配当金の基準日 毎年5月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話番号0120-782-031(フリーダイヤル)

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

【未払配当金のお支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや店舗情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。



IR情報を
クリック

IR情報ページ



TOPページ

<http://www.oomitsu.com>

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ること、ならびに株主優待制度を通じた当社事業への理解促進を図ることを目的として株主優待制度を設けております。



当社から株主様へQUOカードをお送りします。当社からお送りするQUOカードを未使用の状態でご持参いただきました株主様には、QUOカードを倍額の「アマカ商品券」に交換させていただきます。

1 対象株主様

毎年5月末日現在及び11月末日現在の当社株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。(それぞれ8月下旬、翌年2月中旬に発送予定)

2 優待の内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	▶ QUOカード500円分またはアマカ商品券1,000円分
500株以上1,000株未満	▶ QUOカード1,000円分またはアマカ商品券2,000円分
1,000株以上	▶ QUOカード2,000円分またはアマカ商品券4,000円分